月 地層のようす

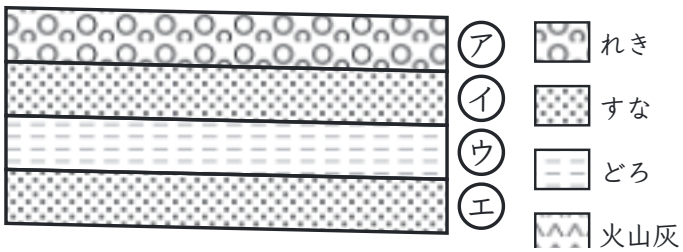
天気と星

やさしい ★☆☆ ・ しまもようの重なり

しまもようを
よく見よう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 ア～ウの層は何でできているかな。

1 ア ［　　］

2 イ ［　　］

3 ウ ［　　］

ことば　れき ・ 砂 ・ どろ

2 ことばをえらんで書こう。

がけなどで見られる、しまもようの層の重なりを［①　　］という。

ことば　地層 ・ 化石 ・ 火山

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　　］ 地層は、つぶの大きさや色のちがう層が重なってできている。

2 ［　　］ 地層は、がけの表面だけにあり、おくには広がっていない。

3 ［　　］ 図のエの層は、アの層より先にできた。



ヒント

図の右の見本と、もようを見くらべよう。

土や石が積もっていく順を思いうかべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「れき・砂・どろの大きさ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-38

れき・砂・どろの大きさ

やさしい ★☆☆ ・ つぶの大きさで分ける



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 つぶの名前と大きさを線でむすぼう。

れき ●	● 約0.06mmより小さい
砂 ●	● 2mm以上
どろ ●	● 約0.06mm以上、2mm未満

2 答えをえらぼう。

1 つぶがいちばん大きいのは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

2 つぶがいちばん小さいのは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

3 直径1mmのつぶは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

4 直径5mmのつぶは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ



ヒント

1でむすんだ大きさを使って考えよう。

mm の数を、さかい目の数とくらべます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-39

水のはたらきでできた地層

ふつう ★★☆ ・ つぶが分かれて積もる

どの順に積もるかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 れき・砂・どろが混ざった土を、水の入った水そうに流しこみました。

1 水の中でいちばん早くしずむのは ◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

2 1回流しこんだとき、いちばん上に積もるのは
◯ れき ◯ 砂 ◯ どろ

3 もう1回流しこむと、新しい層は
◯ 前の層の上にできる ◯ 前の層の下にできる

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 流れる水に運ばれたつぶは、大きさによって分かれて積もる。

2 □ 水のはたらきでできた地層のれきは、丸みをおびている。

3 □ 地層は、海や湖の底でできることが多い。

4 □ 水のはたらきでできた地層からは、化石は見つからない。



ヒント

水の中では、重くて大きいつぶほど早くしずみます。
2回目に流したものは、どこに積もるかな。

できたらはなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「化石」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

化石

ふつう ★★☆ ・ 化石から分かること



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 化石と、その地層ができたころのようすを線でむすぼう。

アサリの化石 ●	● 近くに植物の生えた陸地があった
サンゴの化石 ●	● 浅い海だった
木の葉の化石 ●	● あたたかくて浅い海だった

2 ことばをえらんで書こう。

地層の中から見つかる、大昔の生物の体や生活のあとが残ったものを

①［　　］という。

ことば　化石 ・ 火山灰 ・ れき

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　］ 化石を調べると、その地層ができたころのようすが分かる。

2 ［　］ 化石は、どれも火山の熱でできたものである。

3 ［　］ 生物の足あとのような、生活したあとも化石になる。



ヒント

その生物が、今どんな所にすんでいるか（生えているか）を
思いうかべよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「火山のはたらきでできた地層」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-41

火山のはたらきでできた地層

ふつう ★★☆ ・ 火山灰のつぶ

つぶの形を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 つぶの形を線でむすぼう。

火山のはたらきでできた地層のつぶ ●	● 丸みをおびている
水のはたらきでできた地層のつぶ ●	● 角ばっている

2 火山灰について答えよう。

1 火山灰をけんび鏡で観察する前に ◯ 水でよく洗う ◯ 火で熱する

2 火山灰のつぶには、ガラスのようにすき通ったものが
◯ ふくまれることがある ◯ ふくまれない

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 火山がふん火すると、火山灰が遠くまで運ばれて積もることがある。

2 □ 火山灰の層のつぶは、丸い形をしている。

3 □ 地層に火山灰の層があると、その層ができたころ火山のふん火があったことが分かる。

4 □ 火山のはたらきでできた地層には、小さなあながたくさんあいた石が見られることがある。



ヒント

水で流されたつぶは、ぶつかり合ってけずられます。
火山からふき出したつぶは、どうかな。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「火山・じしんと土地の変化」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

月

天気と星

火山・じしんと土地の変化

むずかしい ★★★ ・ 土地の変化とさいがい

大地も変化する



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 火山のふん火と地震(じしん)の、どちらによる変化かな。

1 ようが流れ出て、土地のようすが変わる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

2 大地にずれ（断層）ができる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

3 火山灰がふり積もる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

4 海の中に新しい島ができる
◯ 火山のふん火 ◯ 地震(じしん)

2 ことばをえらんで書こう。

地震(じしん)によって大地にできるずれを［①　　］という。

ことば　断層 ・ 地層 ・ 化石

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 火山のふん火や地震(じしん)は、さいがいをもたらすことがある。

2 □ ハザードマップには、さいがいのときにひ害が予想される場所などがのっている。

3 □ 地震(じしん)によって土地のようすが変わることはない。



ヒント

火山からは何がふき出すか、
じしんで大地にどんな力がはたらくかを考えよう。

できたらはなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）